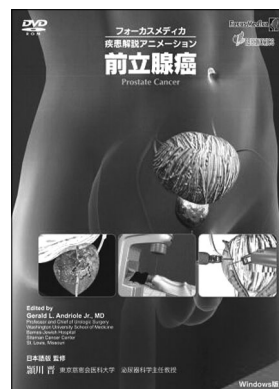


# 『前立腺癌 フォーカスメディカ 疾患解説アニメーション』

## イメージしにくい前立腺 がんの病態整理をビジュアル で理解

日本語版監修：瀬川 晋 / 定価 9,975 円 (DVD-ROM: 本体 9,500 円 + 税 5%)  
発行：テクノミック / TEL：03-3538-2531 / <http://www.technomics.co.jp>



医療を学ぶ学生の中でも看護学生は、医学生の次に病態生理学や診断治療学に関する知識や技術の修得を要求されるといっても過言ではありません。しかし、実際には、疾患や診断・治療への苦手意識から、学習動機が高まり難く、知識の修得が難しい科目であると言えるでしょう。そのため、学生にとってより親しみやすく、わかりやすい教材が求められています。

例えば、前立腺がんは、罹患数および死亡数が年々増えており、がんの罹患部位としても上位を占めるようになりました。高齢者に特有の疾患として看護学生にはぜひ理解して頂きたい項目の1つです。しかし、前立腺自体、解剖生理学的にイメージし難い臓器であり、その疾患や診断・治療の理解はさらに困難になるでしょう。

本DVD『前立腺癌』は、「前立腺癌とは」「症状」「危険因子」「診断と評価」「予後について」「治療」「再発」「最近の研究」「病期 TMN 分類」と細かく項目立てて解説されており、前立腺がんの病態生理から治療・予後まで、全体像が把握しやすい構成になっています。また、映像が非常に鮮明で、目的臓器や病態を多角的・動的に映し出しているため、解剖学的理解が容易です。DVDの再生方法として連続再生と項目別再生があり、項目別再生では、項目ごとに要点の記述と映像による解説が同時に視聴できるようになっているため、必要な

項目のみを再生し、要点を確認しながら進めることができます。また、図表の解説では、疫学的な視点も踏まえ、しっかりと図表を確認する時間が設けられています。そのため、本教材は、映像の一方的な進行による、「要点を聞き逃してしまう」「どこが要点かを捉えられない」という映像教材特有の問題点が解消されています。

看護学生用の教材としては、前立腺がんの病態生理や症状発生の機序、診断や治療がどのように行われるかを具体的にイメージしやすくなり、画像および言語として記憶されるため、学習効率が高いと思います。また、病態生理や症状、診断方法や治療方法を映像で見せながら、それらに伴う看護の観察ポイントやアセスメントのあり方を示したり、看護支援の方法や工夫・留意点を同時に説明することによって、学生は看護技術の実践方法を具体的にイメージできるだけでなく、その根拠を捉えやすくなるでしょう。さらに、いつでも繰り返し見ることができるため、自己学習の教材として、また、臨地実習における患者への説明にも利用できると思います。

看護学生が敬遠しがちな病態生理や診断・治療への苦手意識を払拭し、科目への親しみやすさをアップさせる動機づけ教材として、また、看護学教育への進展を可能にする教材として非常に有用です。